

令和5年度「クリーンアップひょうごキャンペーン」の展開及びキックオフイベントの開催



> 目的

潤いと安らぎのある美しい街並みを創り出すとともに、近年、世界規模で課題となっている海洋ごみ問題の解決を目指し、内陸や海岸などの県内全域で、県民、NPO、事業者、行政が連携して環境美化統一キャンペーンを展開します

> クリーンアップひょうごキャンペーンの内容



期 間

令和5年5月30日（火）～令和5年9月30日（土）

（5月30日（ごみゼロの日）から環境月間（6月）、海・山開きのシーズン（7月）までの期間に加えて、令和5年度は、環境省及び日本財団の海洋ごみ対策共同事業「海ごみゼロウィーク2023（春・秋）」の期間を含む9月末まで2か月キャンペーンを延長）

主 催

クリーンアップひょうごキャンペーン推進協議会
（事務局：兵庫県・(公財)ひょうご環境創造協会）

経 緯

平成8年7月、阪神・淡路大震災からの復興・復旧を進めていく中で、被災地でキャンペーンを展開したのが始まりです

昨年度 実績

参加人数：全県で**約37.5万人** 回収したごみ量：**約4,100t**



今年度 計画

- 県内の各種団体に広く協力を呼びかけ、県内各地でキャンペーン事業を展開します
- 特に、環境保全への意識を高める環境学習の場として、小・中・高校、関係団体、地域住民等に参加を呼びかけ、清掃等環境美化活動を展開します
- 期間中には、ポスター等の配布、街頭での環境美化キャンペーンの実施や、自治体・関係団体の広報媒体等の活用による普及・啓発を図ります

※今年度事業概要
は別添資料参照

令和5年度「クリーンアップひょうごキャンペーン」の展開及びキックオフイベントの開催



➤キックオフイベントの開催

- キャンペーンのスタートに合わせ、環境美化活動やプラスチックごみ対策に日頃より取り組まれている、城崎温泉観光協会・たけの観光協会、Rethink PROJECTと共にキックオフイベントを開催します
- キックオフイベントでは、Rethink PROJECTと株式会社ピリカの協力を得て開設した「クリーンアップひょうご」を活用し、ごみ清掃活動を行います
- ごみ拾いの「見える化」を行い、ごみ減量やリサイクルなど、各人の行動変容が広がっていくことを目指します

日時

5月31日（水）午前10時30分～12時00分

場所

いもじもどし
鑄物師戻峠山頂付近（城崎温泉街と竹野海岸を結ぶ峠道路沿い）

主催

兵庫県、（公財）ひょうご環境創造協会、Rethink PROJECT、城崎温泉観光協会、たけの観光協会



※今後、「クリーンアップひょうご」を活用しつつ、県内全域で様々な清掃活動イベントや普及啓発活動を行う予定です。



クリーンアップひょうご 検索

<https://hyogo.pref.pirika.org/>



地図で
見える化



つながりが
見える化

活動が
見える化

Rethink PROJECT



日本たばこ産業(株)が「Rethink」をキーワードに社会課題と向き合うプロジェクト。兵庫県では「ひろえば街が好きになる運動」（清掃アクティビティ）を実施

(株)ピリカ



- ・科学技術の力であらゆる環境問題を克服することを目指す
- ・一歩目として、ごみ（特にプラスチック）の自然界流出問題に注力。
- ・2010年 京大の学生発プロジェクトとして開始
- ・2021年 環境スタートアップ大賞（大臣賞）受賞

担当：①環境部環境整備課 資源循環班
副課長兼資源循環班長 吉田 光方子 078-362-3279（内線3349）

②（公財）ひょうご環境創造協会
資源循環部次長 山本 義邦 078-360-1308